






婦人科放射線治療を受けられる（

）さま 蓄尿あり

日付	月 日（ ）～ 月 日（ ）	月 日（ ）～ 月 日（ ）	月 日（ ）～ 月 日（ ）	月 日（ ）～ 月 日（ ）	月 日（ ）～ 月 日（ ）
	入院日～治療前日	治療開始 1 週目～2 週目	3 週目～5 週目	6 週目～7 週目	治療終了後退院日
目標	入院生活や治療について、医療スタッフの説明が理解できる	吐き気や嘔吐がない 性器出血がない 皮膚の手入れが看護師と一緒にできる 日常生活の注意点を知っている	性器出血がない 下痢がない スキントラブルがない スキントラブルがない 日常生活の注意点を知っている	性器出血がない 下痢がない スキントラブルがない 退院後の日常生活の注意点について理解できる	下痢がない スキントラブルがない 退院後の日常生活の注意点について理解できる
治療の準備	特殊なマジックで体に印（マーキング）をつけます マーキングを消さないよう注意しましょう 消えそうなどきは、医療スタッフにお知らせください	放射線治療室から連絡（1回目）があれば、以下の2つのことを行いましょう ・排尿、排便をしましょう →この後は、治療まで排尿は我慢しましょう ・水分を（ ）mlとりましょう 放射線治療室から連絡（2回目）があれば、H受付に行きましょう マーキングを消さないよう注意しましょう 消えそうなどきは、医療スタッフにお知らせください	放射線治療時間は、 病棟看護師よりお伝えします ・子宮内照射（ラルス）を行う場合があります 前日までに看護師がスケジュールについて説明します 前日と当日は処置があります 治療室への移動は、看護師と一緒に車いすで行きます 詳細は「婦人科の放射線治療を受けられる方へ」のパンフレットをご覧ください		
治療		原則、治療は月曜日から金曜日の週5回行います 1回の治療時間は、着替えを含めて約20分程度です			
診察		火曜日・金曜日は、治療終了後に放射線治療医師の診察があります 週1回程度、婦人科医師と放射線治療医師と一緒に内診をします 内診の予定は前日にお知らせします 気がかりなことは医師に伝えましょう			
排便 排尿	治療期間中、便秘・下痢に注意しましょう 必要に応じて、薬剤を使ってコントロールしましょう 治療開始2週目頃から下痢になることがあります 1日5回以上水様便が出る場や粘膜があれてしまった場合は、医療スタッフにお知らせください			下痢中は、薬の調整以外にも、 食事の工夫や心身の安静が大切です お気軽に看護師にお知らせください	
検査	必要に応じて血液検査、尿検査等を行います				
検温 血圧測定	入院時に測定します	1日1回（10時）に測定します	ご自身で、1日の尿回数・便回数、便の性状の記録と 体温測定を行い、検温シートに記録しましょう 医療スタッフが確認に伺います		
食事	入院中は牛乳を飲まないようにしましょう（治療終了1か月後まで） 水分は下痢中であっても、こまめにしっかり取りましょう 基礎疾患（糖尿病・高血圧等）がある方は、治療食になる場合があります *食物アレルギーのある方は、医療スタッフにお知らせください				
活動	自由に院内を歩行できます 体調に合わせて散歩して体力維持に努めましょう				
清潔	シャワー浴ができます （病棟入浴日に準じてお入りください） 体を洗うときは、マーキング部位を強くこすらないようにしましょう 皮膚の乾燥が強い場合は、医療スタッフにお知らせください				
その他	入院診療計画書、 入院オリエンテーション、 治療スケジュールについて 看護師より説明します	治療や退院後の生活に関する詳細は、外来で配布された 「婦人科の放射線治療を受けられる方へ」のパンフレットをご覧ください			退院が決定したら、 退院後の日常生活について、 看護師より説明します